保　証　書

本書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。お取付日から下記保証期間中に故障が発生した場合は本書をご提示のうえ、お取付工事店・販売店またはTOTOメンテナンス(株)(フリーダイヤル 0120－1010－05 FAX 0120－1010－02)に修理をご依頼ください。

お客様	おなまえ	様
	おところ 〒	
お取付工事店名	〒　TEL	㊞
お取付日	年　月　日	
品番		

保証対象機種品番	湯ぽっと REK12型 REK25型 REK35型
保証期間	お取付日から1ヵ年

★お客様へ

この保証書をお受け取りになるときに、品番、お取付年月日、お取付工事店名、扱者印が記入してあることを確認してください。保証書は再発行いたしませんので紛失されないよう大切に保存してください。

〈無料修理規定〉

1. 取扱説明書、本体張付ラベルなどの注意書にしたがって正常な状態で保証期間内に故障した場合には、保証期間無料修理いたします。
2. 保証期間内に損傷して無料修理を受ける場合は、お取付工事店・販売店またはTOTOメンテナンス(株)にご依頼のうえ、出張修理に際して本書をご提示ください。
3. ご転居の場合は事前にお取付店にご相談ください。
4. ご贈答品などで本保証書に記入してあるお取付店に修理がご依頼できない場合には、TOTOメンテナンス(株)にご相談ください。
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。
6. 保証書による補償範囲は機能部およびその付属品のみで、排水配管類は含みません。
7. 保証期間内でもつぎの場合には有料修理となります。
   (1) 一般的な洗面器以外(例えば業務用での使用または車両・船舶への搭載など)で使用した場合の不具合。
   (2) 空焚きなど、お客様が取扱説明書に記載された手順や注意を守らなかったことによる不具合や、お手入れを行わなかったことによる不具合。
   (3) メーカーが定める工事説明書などに基づかない施工、専門業者以外による移動・分解・修理・改造などに起因する不具合。
   (4) 建築駆体の変化などに起因する不具合、又塗装の色あせなどの経年変化または使用に伴う摩耗などにより生じる外観上の不具合。
   (5) 海岸付近、温泉地などの地域における腐食性の空気環境に起因する不具合。
   (6) ねずみ、昆虫などの動物の行為に起因する不具合。
   (7) 火災・爆発等事故、落雷・地震・噴火・風水害・津波等天変地異、凍結、または戦争・暴動など破壊行為による不具合。
   (8) 日常のお手入れ箇所(水抜栓やフィルターなど)のOリングやパッキンの摩耗・劣化による不具合。
   (9) 電気・給水の供給トラブルなどに起因する不具合。
   (10) 指定規格以外の電気(電圧・周波数など)の使用や電力契約の間違いに起因する不具合。
   (11) 給水・給湯配管の錆や砂・ゴミ等異物流入に起因する不具合。
   (12) 温泉水、井戸水などの水道水以外の水を供給したことに起因する不具合。
   (13) 輸送・搬入・移動などの落下や転倒、接触等に起因する不具合。
   (14) 本書の提示がない場合。
   (15) 本書にお客様名、お取付店名、お取付日の記入の無い場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
8. 部品の交換について　無料修理により交換された部品・製品はTOTO(株)の所有となります。
9. 本書は再発行しませんので紛失しないよう大切に保存してください。

サービス記録

年月日	サービス内容	担当者

※この保証書は本書に明示した保証期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。
したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、取扱説明書裏表紙に記載のTOTOフリーダイヤルまでお問合わせください。

商品のお問い合わせはTOTO㈱お客様相談室へ
TEL 0120-03-1010
FAX 0120-09-1010
受付時間：平日 9:00～18:00
土・日・祝日 10:00～18:00
(夏期休暇・年末年始を除く)

修理のご用命は
TOTOメンテナンス㈱修理受付センターへ
TEL 0120-1010-05
FAX 0120-1010-02
受付：年中無休
受付時間：関東・甲信越地区 8:00～20:00
：上記以外の地区 9:00～20:00
訪問修理：年中無休(一部地域を除く)
営業時間：9:00～18:00

補修部品のご購入は
TOTOメンテナンス㈱TOTOパーツセンターへ
TEL 0120-8282-55
FAX 0120-8272-99
受付時間：平日 9:00～18:00
土・日・祝日 10:00～18:00
(夏期休暇・年末年始を除く)

TOTO株式会社　〒802-8601　福岡県北九州市小倉北区中島2-1-1
お客様相談室　TEL0120-03-1010

RD06218N　2007.2

TOTO

取扱説明書 保証書付

工事店様へのお願い

保証書に貴店名ならびにお取付日をご記入の上、お客様にお渡しください。
また定期的に交換が必要な部品があることをお客様に必ずお伝えください。

小型電気温水器(先止め式)

湯ぽっと REKシリーズ

REK12型、REK25型、REK35型

定期点検情報掲載

- ■飲料用・洗い物用　1台2役の電気温水器
- ■電源のON･OFF時間を設定できるウィークリータイマー付きで効果的に節電
- ■『おまかせ節電機能』で、ムダなく経済的
- ■自動給排水機能(機能付きタイプ)で、タンク内の水の入れ替えを自動で行います。

●このたびは、TOTO湯ぽっとをお求めいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

●この取扱説明書は保証書付ですので、大切に保管し、お使いになる方がいつでも見ることができるようにしてください。

もくじ

お使いになる前に

ウィークリータイマーの使いかた

お手入れについて

故障かな？

お使いになる前に

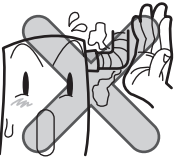
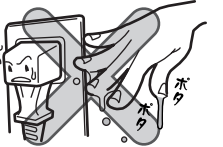
安全上の注意

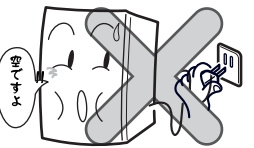
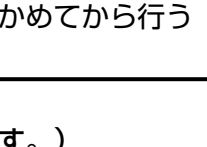
安全のために必ずお守りください

ご使用の前に、この「安全上の注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる場所に必ず保存してください。
転居される場合は、新しく入居される方が製品を安全にお使いいただくために、この「取扱説明書」を新しく入居される方、または取り次ぎされる方にお渡しください。
この「取扱説明書」では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。
その表示と意味はつぎのようになっています。

表示	意味
⚠警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

下に示す表示は「取扱説明書」や製品に表示して、お客様が安全に正しく製品をお使いいただくためのものです。内容をよく理解して正しくお使いください。

表示	意味
🛇	行ってはいけない「禁止」の内容です。
🛇	分解しないでください。
❗	必ず実行していただく「強制」の内容です。
⏚	必ずアース線を接続してください。
🔌	電源プラグをコンセントから抜いてください。
🛇	浴室・シャワー室など水場では使用しないでください。
🛇	接触しないでください。
🛇	ぬれた手でさわらないでください。

お使いになる前に

⚠ 警告

分解禁止

修理技術者以外の人は、絶対に分解したり
修理・改造は行わない
（感電や火災などの原因になります。）

水場での使用禁止

水がかかったり、表面に結露を生じるような湿気の多い
場所、特に浴室やシャワールームには設置しない
（感電や故障の原因になります。）

アース接続

アース（D種接地）工事がされていることを確認する
（アース工事がされていないと故障や漏電のとき、感電する原
因になります。）
取り付けられていない場合は、必ずお取付工事店または、販売
店に依頼して取り付けてください。

必ず実行

- 使用する電源、消費電力を本体の銘板で確認し、必ずこれに適した配線を行う（火災の原因になります。）
- 漏電遮断器を取り付ける（感電や火災の原因になります。）
- 電源プラグの刃などについたホコリは、1カ月に1回程度定期的に取り除き、根元まで確実に差し込む
（電源プラグにホコリがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。）
電源プラグを抜き、乾いた布で拭いてください

- 電源プラグを抜くときは、必ずプラグ本体を持って引き抜く
（コードを引張るとプラグやコードが傷んで、火災や感電の原因になります。）
- コードを折り曲げたり、重いものをのせるなど乱暴に扱わない
（火災・感電の原因になります。）

禁　止

- 機器本体に水をかけない
（感電や火災などの原因になります。）

- 指定する電源以外では使用しない（火災の原因になります。）
- コンセントや配線器具の定格を超える使い方をしない
（たこ足配線などで定格を超えると、発火による火災の原因になります。）
- 電源コードの加工（切断・継ぎ足し）を行わない（感電・火災の原因になります。）
- 電源コードをたばねたまま使わない（火災の原因になります。）
- コードを乱暴に扱ったり、ガタついてるコンセン
トを使わない
（火災の原因になります。）

⚠ 警告

接触禁止

排水時に熱湯が出ることがあるので触れない
また、連結管は高温になるので触れない
（やけどをするおそれがあります。）

接触禁止

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない
（感電の原因になります。）

プラグを抜く

お手入れのときには、必ず電源プラグをコンセントから抜く
（感電の原因になります。）

⚠ 注意

禁　止

- 水道水以外は使用しない
（井戸水等を使用すると腐食などにより水漏れするおそれがあります。）
- タンク内に水がない時は、電源スイッチを入れない
（空焚きとなり故障・事故の原因になります。）
必ず10ページの【タンクへ水を入れる】の作業を行っ
てから電源スイッチを入れてください。

- 機器内に長期間たまった水は、飲料用に用いない
（水質が変化した場合、下痢、腹痛など体をこわ
すおそれがあります。）

- 連結管など、配管やコードなどに無理な力や衝撃
を加えない
（水漏れ・漏電の原因になります。）

- 製品に強い力や衝撃を与えない
（故障や水漏れの原因になります。）

必ず実行

- 飲料用として使用する場合は、80℃以上で使用する
（水質が変化した場合、下痢、腹痛など体をこわすおそれが
あります。）

- タンク内の水を抜くときは、タンク内の湯が水になっていることを確かめてから行う
（やけどをするおそれがあります。）
- 熱湯を排水するときは、水と混ぜながら行う
（湯だけで排水すると排水管やシンクなどが破損するおそれがあります。）

お使いになる前に

⚠ 注 意

必ず実行

湯を出しはじめる時は、必ず水を出しながら湯を出す
（湯だけを出すと熱湯でやけどをしたり、シンクなどが破損するおそれがあります。）
※シングルレバー混合栓の場合は、温調ハンドルを水側にして吐水しながら湯側に回し、温度を調節してください。また、熱湯用単水栓の場合は、ハンドルをゆっくり開けてください。

熱湯用単水栓のスパウトを回すときは、断熱キャップを持って回す
（やけどをするおそれがあります。）

月に1回、逃し弁の点検を行う（P21参照）
（逃し弁が作動しないと、タンクに異常な圧力がかかり破損するおそれがあります。）

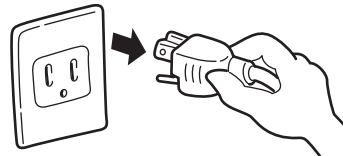
月に1回、止水栓、減圧弁のフィルターの点検・清掃を行う（P22～23参照）
（フィルターが詰まると湯量が減少したり、機器の故障の原因になります。）

減圧弁・逃し弁は消耗部品のため必ず定期的に交換する（P30参照）
（劣化により機能の低下や水漏れする可能性があり、大きな被害を与えることがあります。）

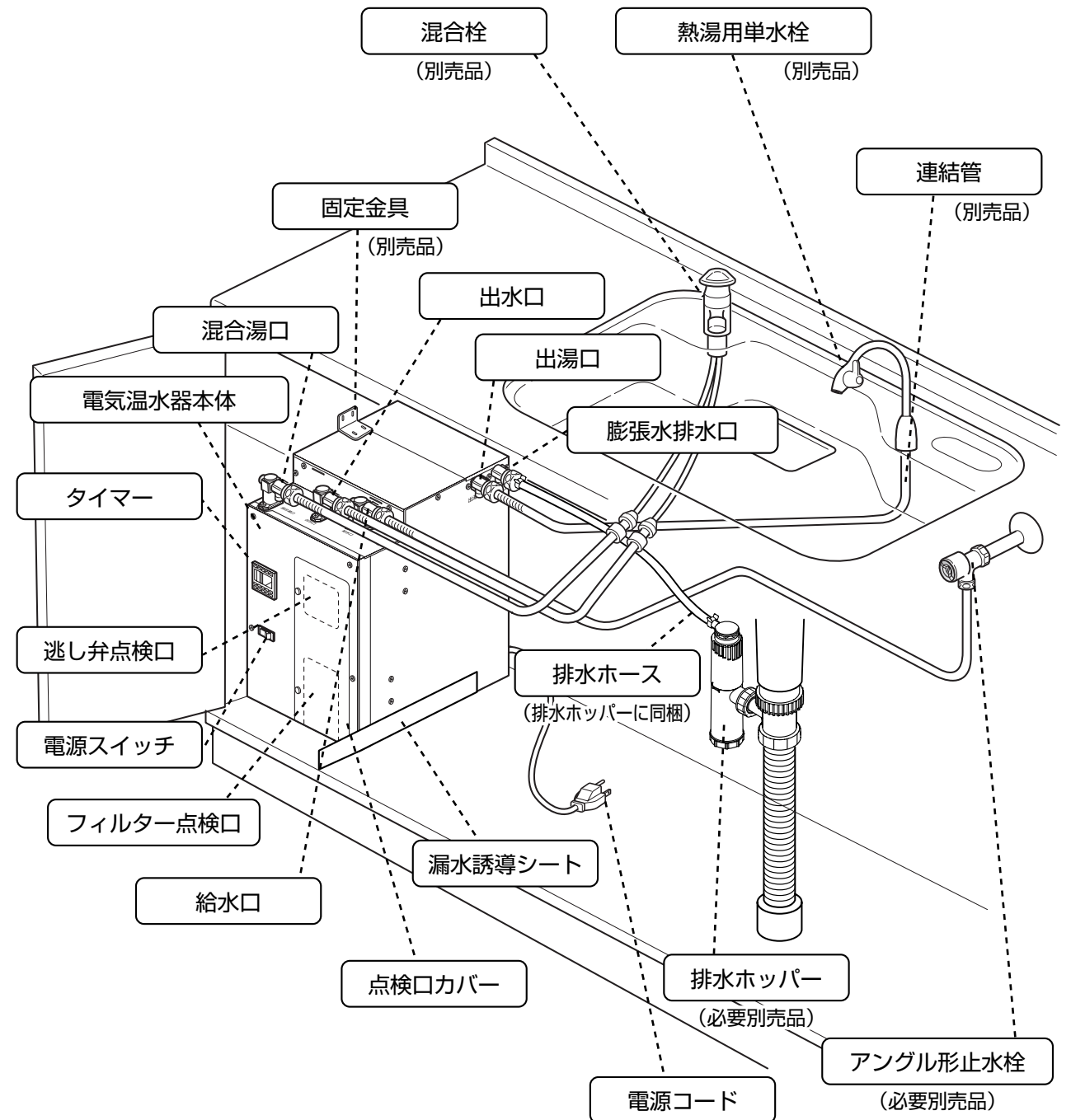
凍結のおそれがある場合は、電源プラグを抜いて、タンク内の湯を抜くか又は、タイマで連続運転を行う（P26参照）
（凍結により破損し、水漏れするおそれがあります。）
凍結による破損は、保証期間内でも有料となります。

1日に1回配管の周り（キャビネット内、点検口を含む）を見て水漏れがないか確認する
（部品の劣化・摩耗などにより水漏れが発見できず、家財などをぬらす財産被害発生のおそれがあります。）

プラグを抜く

長期間使用しないときは、電源プラグを抜く
（安全のために電源プラグを抜いておいてください。）

雷が発生しているときは、電源プラグを抜く
（故障の原因になります。）

各部のなまえ（1） 本体周辺部

混合栓（別売品）
熱湯用単水栓（別売品）
連結管（別売品）
固定金具（別売品）
出水口
混合湯口
出湯口
電気温水器本体
膨張水排水口
タイマー
逃し弁点検口
排水ホース（排水ホッパーに同梱）
電源スイッチ
フィルター点検口
漏水誘導シート
給水口
点検口カバー
排水ホッパー（必要別売品）
アングル形止水栓（必要別売品）
電源コード

各部のなまえ（2） ウィークリータイマー

〈表示画面〉

現在曜日表示
現在の曜日を表示します。（12ページ）

チェックサイン表示
故障、異常のときチェックサインが表示されます。（28ページ）

現在時刻表示
現在の時刻を表示します。（13ページ）

入／切表示
ヒーター通電中に「入」を表示します。（14ページ）

運転曜日表示
運転曜日を表示します。運転休止の場合、表示しません。（14ページ）

日 月 火 水 木 金 土
入 切 88:88 番号 8
時刻設定 タイマ設定 省エネ中 設定温度 88 ℃

曜日・時刻設定表示
現在曜日・現在時刻を設定するときに表示します。（14ページ）

プログラム番号表示
タイマー運転の設定、変更するときにプログラム番号を表示します。（14ページ）

タイマー設定表示
タイマー動作時刻を設定するときに表示します。（14ページ）

温度表示
設定および現在温度を表示します。通常状態では現在温度を表示します。（13ページ）

おまかせ節電機能表示
おまかせ節電機能の設定のとき設定状態が表示されます。（12ページ）

設定温度表示
沸き上げ温度を設定するときに表示します。（13ページ）

省エネ中表示
「おまかせ節電」運転中に表示します。（12ページ）

〈外観〉

ウィークリータイマーの外観は下記の通りです。

日 月 火 水 木 金 土 ℃ お湯入れ替え 確定 自動 休日 毎日 モード 手動 取消 再沸上げ

〈自動給排水機能付き〉

日 月 火 水 木 金 土 ℃ 確定 モード 取消 再沸上げ

〈自動給排水機能なし〉

〈全体表示〉

確定キー
設定モード中のデータを確定させるときに使用します。

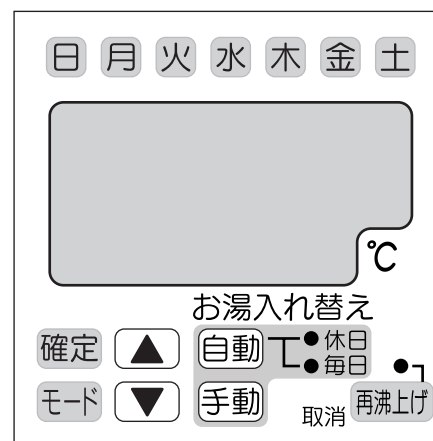
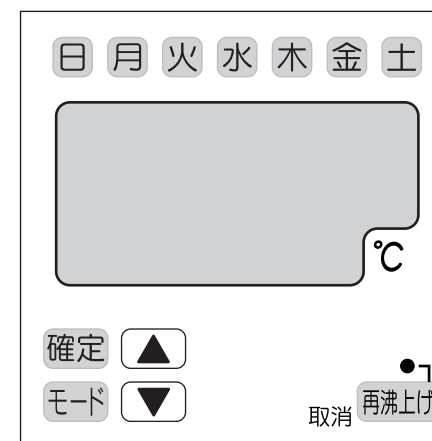
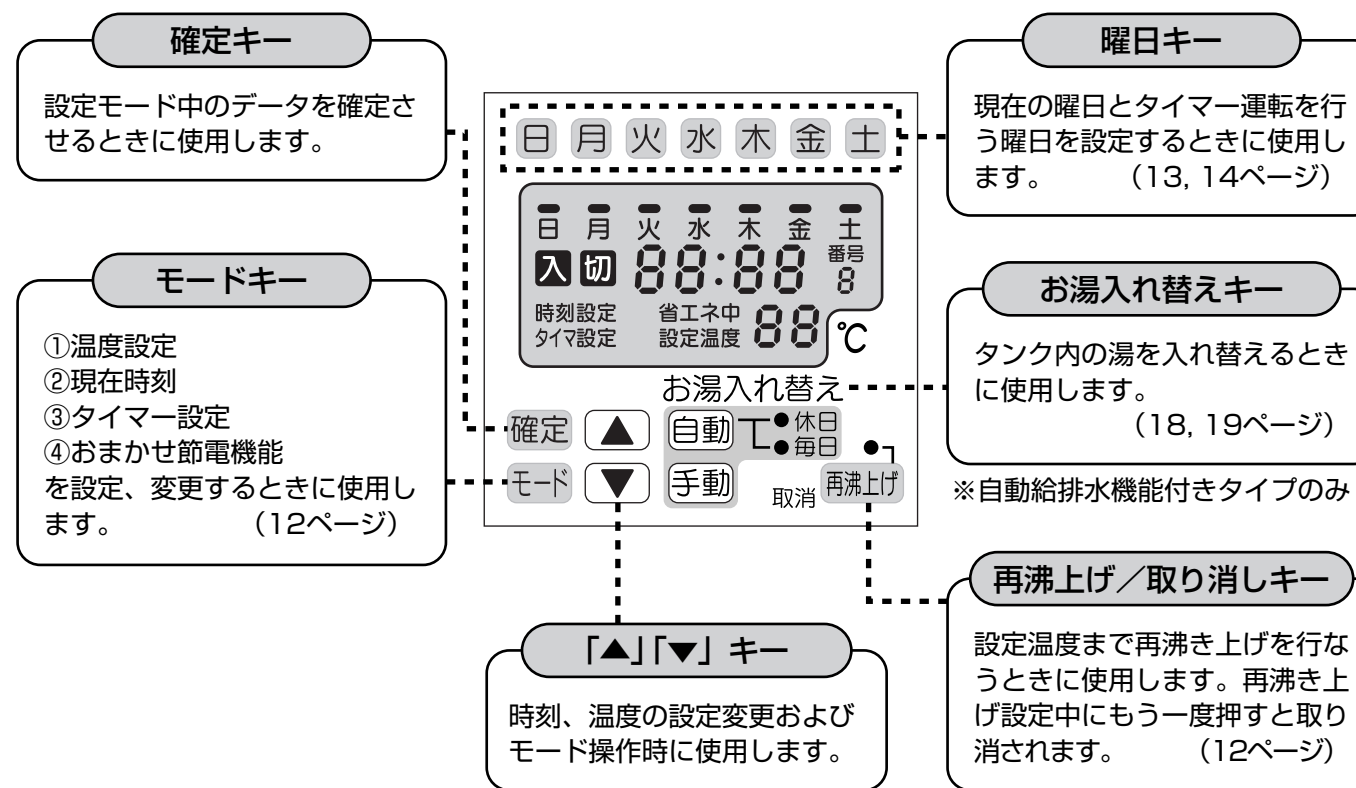
曜日キー
現在の曜日とタイマー運転を行う曜日を設定するときに使用します。（13, 14ページ）

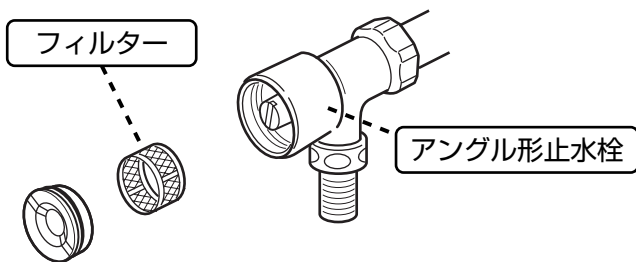
モードキー
①温度設定
②現在時刻
③タイマー設定
④おまかせ節電機能
を設定、変更するときに使用します。（12ページ）

お湯入れ替えキー
タンク内の湯を入れ替えるときに使用します。（18, 19ページ）

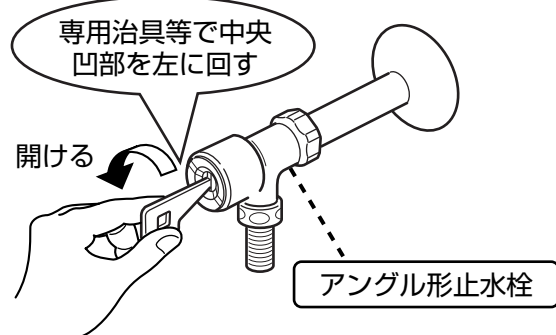
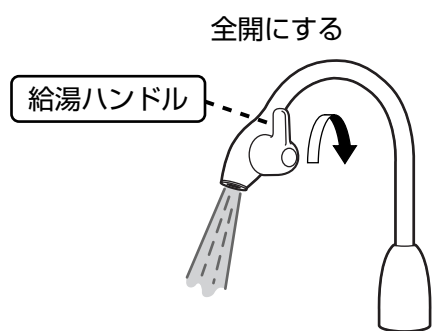
※自動給排水機能付きタイプのみ

「▲」「▼」キー
時刻、温度の設定変更およびモード操作時に使用します。

再沸上げ／取り消しキー
設定温度まで再沸き上げを行なうときに使用します。再沸き上げ設定中にもう一度押すと取り消されます。（12ページ）

ご確認ください

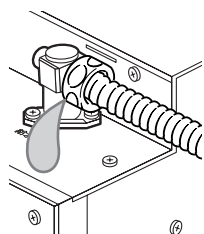
フィルター付きの止水栓が取り付けられていますか？
（異物などが混入し、機器の故障の原因になります）
※フィルター付きの止水栓が取り付けられていない場合は、お取付店、お取扱店又は、TOTOメンテナンス（株）0120-1010-05（フリーダイヤル）にご連絡ください。

タンクへの給水

● つぎの手順でタンクへの給水を行ってください。

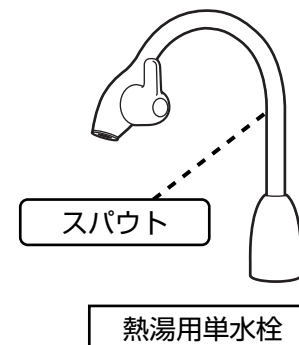
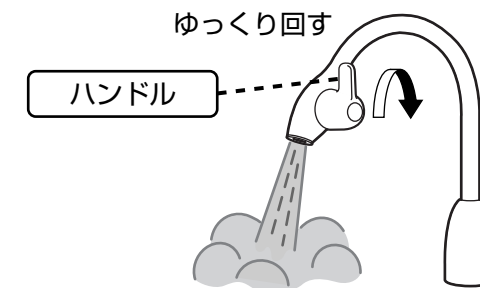
1 止水栓を開けてください。

2 熱湯用単水栓の、給湯ハンドルを全開にしてください。

3 水が出はじめるとタンクは満水です。

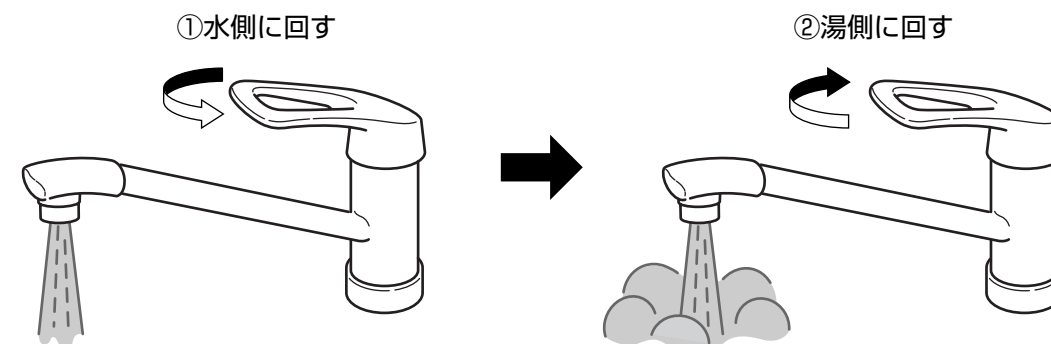
※配管やタンク内の汚れを取り除くため、5〜6分程度流してください

タンクを満水にした後に確認してください

配管接続部などからの水漏れはありませんか？
（給湯ハンドルを止めてから確認してください）

使用上の注意

● やけどのおそれがありますのでつぎの内容に注意してお使いください。

1 熱湯用単水栓のスパウトを回すときは、先端の熱湯水の滴下に気を付けて回してください。

2 熱湯用単水栓のハンドルは、ゆっくり開けてください。

3 混合栓から湯を出しはじめるときは、必ず水を出しながら湯を出すようにしてください。

湯を出しはじめるときは、必ず水を出しながら湯を出す
（湯だけを出すと、熱湯でやけどをしたり、シンクなどが破損するおそれがあります。）

ウィークリータイマーの使いかた

（1）ウィークリータイマーの初期設定について

工場出荷時にはウィークリータイマーの初期設定は以下のようになっています。

●曜日および時刻
現在の曜日および時刻に設定しています。

●運転
運転曜日：月曜日～土曜日（日曜日は休日設定でヒーターOFF ）
運転時間：6：30～18：30（それ以外の時間はヒーターOFF ）

●沸き上げ温度：90℃

●おまかせ節電機能：ON

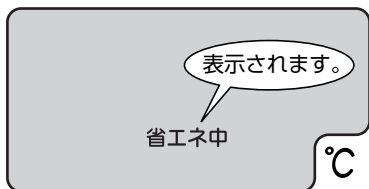
●お湯入れ替え機能（自動給排水機能付きタイプのみ）
休日設定は日曜日で週1回、月曜日の朝5時30分にタンク内の湯の入れ替えを開始します。タンク内の湯が入れ替わった後、自動的に90℃沸き上げが開始されます。

※おまかせ節電機能とは…

●湯を使用した時間を電気温水器が自動的に記憶していき、あまり使用しない時間帯を見つけ、自動で保温温度を下げて節電します。
（湯をあまり使用しない時間帯を見つけるまで約10日間かかります）

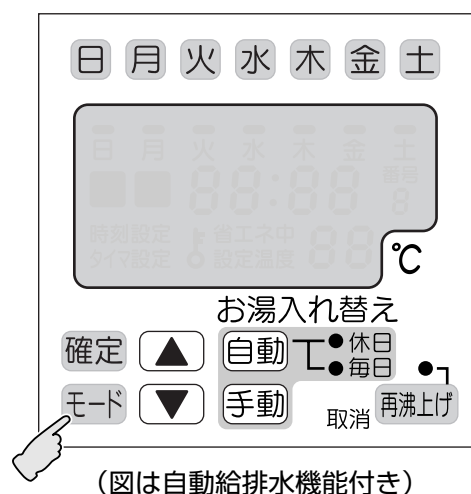
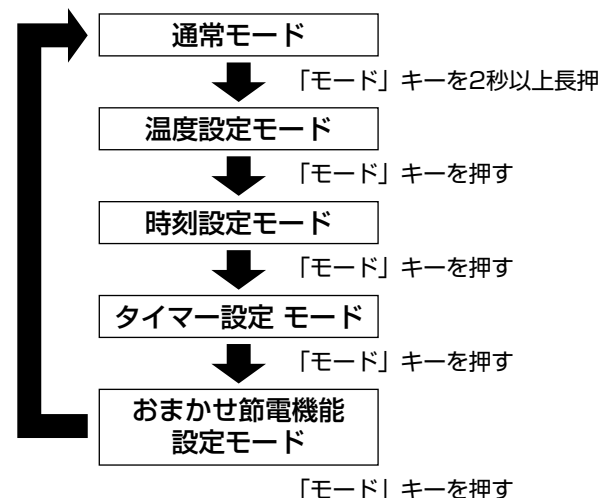
●節電中は「省エネ中」が画面に表示されます。

●保温温度は飲料用を考慮し、約80℃に設定されていますので、沸き上げ設定温度が90℃、85℃のときに節電の効果があります。

●節電中に高い（80℃以上）温度の湯を使用する場合は、「再沸上げ」キーを押してください。

（2）「モード」の設定について

●「モード」キーを2秒以上長押しすると、設定温度の数値が点滅し、「温度設定」の状態に入ります。
再度「モード」キーを押すごとに、「時刻設定」→「タイマー設定」→「おまかせ節電機能設定」→「通常モード」に移ります。

注1）各設定モード中に1分間キー操作がなく、放置された場合、「通常モード」に自動的に復帰されます。

（図は自動給排水機能付き）

（3）「温度設定モード」（設定温度の変更）の設定について

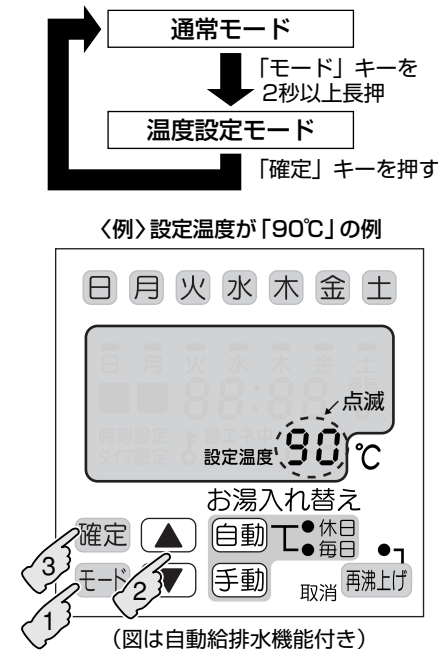
●「温度設定モード」は沸かし上げ設定温度を変更する場合に使用します。
工場出荷時は90℃に設定されています（12ページ）。

①「モード」キーを2秒以上長押しすると、設定温度の数値が点滅します。
「▲」（＋側）「▼」（－側）キーで設定温度が変更できます。キーを押すごとに5℃刻みで変更します。
「▲」キー1回押すごとに＋5℃、
「▼」キー1回押すごとに－5℃変更します。
なお、60℃のときに「▼」キーを押しても、90℃にはならず、また90℃のときに「▲」キーを押しても、60℃になりません。

②設定範囲は、60℃～90℃で変更ができます。「確定」キーで設定温度を確定してください。確定した後は「通常モード」に移ります。

注1）点滅中に「モード」キーを一度押すと、温度設定を中止し、現在時刻設定モードへ移行し、温度設定は無効となります。

注2）数値が点滅中に1分間キー操作がなく、放置された場合、「通常モード」に自動的に復帰されます。

（図は自動給排水機能付き）

（4）「時刻設定モード」（曜日・時刻の変更）の設定について

●「時刻設定モード」は現在の曜日・時刻を変更する場合に使用します。
工場出荷時は現在の曜日・時刻に設定されています（12ページ）。

①「モード」キーを2秒以上長押しすると、設定温度の数値が点滅します。再度「モード」キーを押すと、「時刻設定モード」に移ります**（曜日が点滅）。**

②曜日あわせは、「日」～「土」キーで選択します。「確定」キーを押して、曜日を確定ください。**→時刻表示部が点滅します。**（次は時刻合わせです。）

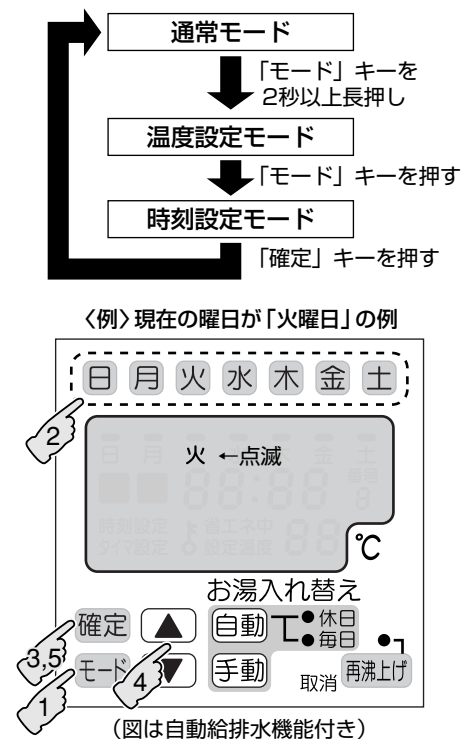
●時刻は24時間の表示となっています（例：午後2時の場合は14：00となります）。

③「▲」（＋側）「▼」（－側）キーで分が変化し、60分で1時間繰り上げ、および繰り下げとなります。
各スイッチを1回短く押すごとに、1分単位で変更され、長押しで30分単位で変更されます。
24時間で循環します（例：23：59の状態で「▲」キーを1回短く押すと、0：00となります）

④「確定」キーで現在の曜日・時刻を確定してください。
確定した後は「通常モード」に移ります。

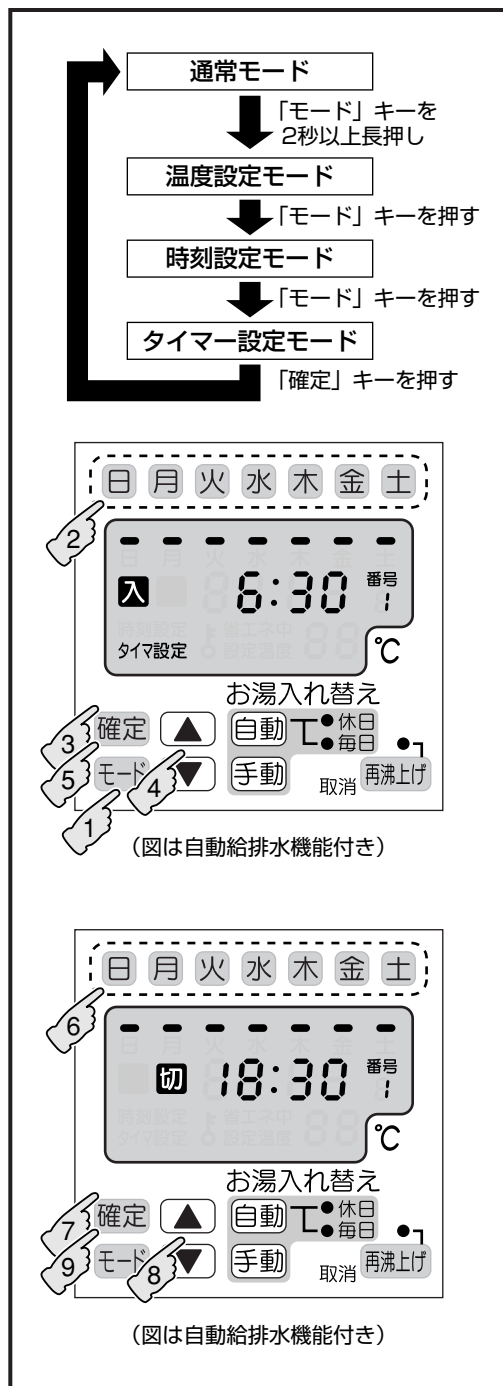
注1）時刻表示部が点滅中に「モード」キーを一度押すと、曜日・時刻設定を中止し、タイマー設定モードへ移行し、曜日・時刻設定は無効となります。

注2）数値が点滅中に1分間キー操作がなく、放置された場合、「通常モード」に自動的に復帰されます。

（図は自動給排水機能付き）

（5）「タイマー設定モード」（自動運転のタイマー時刻変更）の設定について

●「タイマー設定モード」は自動運転のタイマー時刻を変更する場合に使用します。プログラムは番号1～8まであり、最大8つまで設定できます。
工場出荷時（番号1の初期設定）は
運転曜日：月曜日～土曜日
（日曜日は休日設定でヒーターOFF ）
運転時間：6：30～18：30
（それ以外の時間はヒーターOFF ）
となっています（12ページ）。

（図は自動給排水機能付き）

（図は自動給排水機能付き）

①「モード」キーを2秒以上長押しすると、設定温度の数値が点滅し、さらに「モード」キーを2回押すと、「タイマー設定モード」に移ります。（「入」表示、および曜日下の ━ が点滅）。
番号1が表示され、プログラム番号1の設定を行っていることを表示します。

運転開始（タイマー「入」）時刻の設定

②選択する曜日のキーを押し、曜日の下に ━（点滅）を表示させてください。再度、点滅している曜日を押すと選択が解除されます。

「確定」キーを押して曜日を確定ください。

③時刻表示部が点滅します。ヒーターがONする時刻を設定します。「時刻設定モード」と同様な操作で「▲」（＋側）「▼」（－側）キーにより、「入」時間を設定ください。

「確定」キーを押して、「入」時間を確定ください。
（「切」表示、および曜日下の ━ が点滅）。

運転終了（タイマー「切」）時刻の設定

④選択する曜日のキーを押し、曜日の下に ━（点滅）を表示させてください。再度、点滅している曜日を押すと選択が解除されます。

「確定」キーを押して曜日を確定ください。

⑤時刻表示部が点滅します。ヒーターがOFFする時刻を設定します。「時刻設定モード」と同様な操作で「▲」（＋側）「▼」（－側）キーにより、「切」時間を設定ください。

「確定」スイッチを押して、「切」時間を確定ください。

⑥「確定」キーを押すと、次のプログラム番号に移ります。
上記と同様な手順で入力ください。追加のプログラムが不要の場合は、「モード」キーを押してください。→おまかせ節電機能設定モードに移ります。

注1）設定中に「モード」キーを一度押すと、タイマー設定を中止し、おまかせ節電機能設定モードへ移行し、タイマー設定は無効となります。
注2）数値が点滅中に1分間キー操作がなく、放置された場合、「通常モード」に自動的に復帰されます。

タイマー運転の設定例

※タイマーの「入」が曜日をまたぐ場合は曜日表示が両日とも点灯します。

タイマー運転の設定例

例4：月曜日の6：30～18：30のみ切で後は入の場合

タイマー入　月を選択、18：30
タイマー切　月を選択、6：30

入 18:30 タイマ設定 ℃
切 6:30 タイマ設定 ℃

●動作パターン

	日	月	火	水	木	金	土
入							
切							

●運転中の表示例
・現在曜日が月曜日の例を示す

月 切 10:30 設定温度 90℃

例5：月曜日6：30～金曜日18：30が入の場合

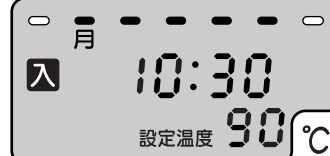
タイマー入　月を選択、6：30
タイマー切　金を選択、18：30

入 6:30 タイマ設定 ℃
切 18:30 タイマ設定 ℃

●動作パターン

	日	月	火	水	木	金	土
入							
切							

●運転中の表示例
・現在曜日が月曜日の例を示す

月 入 10:30 設定温度 90℃

例6：月曜日6：30～水曜日18：30、金曜日6：30～土曜日18：30が入で後は切の場合

タイマー番号1
タイマー入　月を選択、6：30
タイマー切　水を選択、18：30

入 6:30 番号1 タイマ設定 ℃
切 18:30 番号1 タイマ設定 ℃

タイマー番号2
タイマー入　金を選択、6：30
タイマー切　土を選択、18：30

入 6:30 番号2 タイマ設定 ℃
切 18:30 番号2 タイマ設定 ℃

●動作パターン

	日	月	火	水	木	金	土
入							
切		タイマー番号1の動作				タイマー番号2の動作	

●運転中の表示例
・現在曜日が月曜日の例を示す

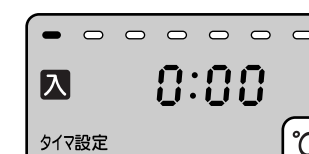
月 入 10:30 設定温度 90℃

(6) 連続運転の設定について

連続で運転したい場合は、該当する曜日を設定し、時刻を「入」時間を0：00に「切」時間を23：59にそれぞれ入力ください。

〈例〉休日なしで24時間連続運転の例

入 0:00 番号1 タイマ設定 ℃

タイマー入　日を選択、0：00
タイマー切　土を選択、23：59

●動作パターン

	日	月	火	水	木	金	土
入							
切							

土曜日の23：59～日曜日の0：00までの1分間は切になります。

●運転中の表示例
・現在曜日が月曜日の例を示す

注意）
・現在時刻を設定しなおした場合、設定された現在時間がタイマー運転の入時間帯にある場合は入動作を行い、切時間帯にある場合は切動作を行います。
・タイマー設定を行った場合、現在時刻が設定されたタイマー時間の入時間帯にある場合は入動作を行い、切時間帯にある場合は切動作を行います。

ウィークリータイマーの使いかた

(7)「おまかせ節電機能設定モード」の設定について

●工場出荷時は、おまかせ節電機能はONに設定されています（12ページ）。
おまかせ節電機能については、12ページ参照。

① 「モード」キーを2秒以上長押しすると、設定温度の数値が点滅し、さらに「モード」キーを3回押すと、「おかませ節電機能設定モード」に移ります。(「AU」表示、および「ON」表示が点滅されます)。

② 「▲」「▼」キーにより、おまかせ節電機能：あり（ON表示）、なし（－－表示）の選択ができます。
「▲」キーで、おまかせ節電機能：あり（ON表示）
「▼」キーで、おまかせ節電機能：なし（－－表示）
となります。

③ 「確定」キーを押して、おまかせ節電機能設定を確定ください。

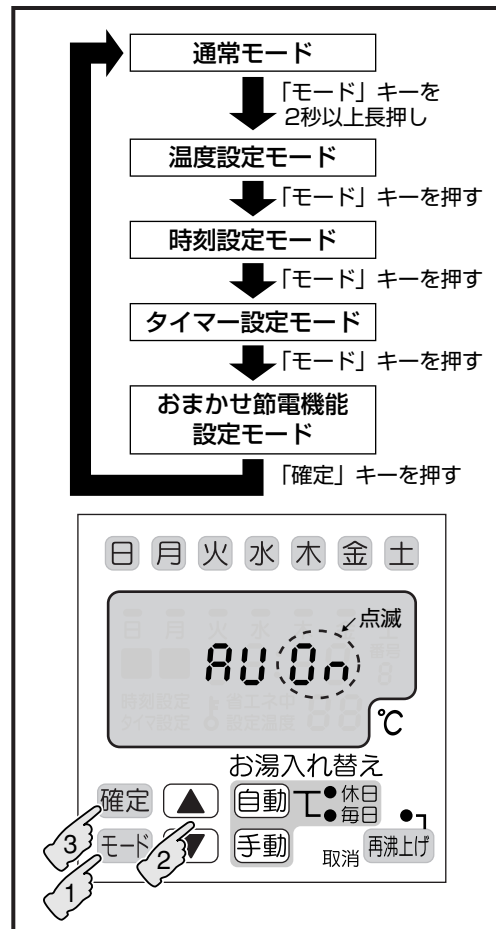
注1）設定中に「モード」キーを一度押すと、おまかせ節電機能設定を中止し、通常モードへ移行し、おまかせ節電機能設定は無効となります。

注2）数値が点滅中に1分間キー操作がなく、放置された場合、「通常モード」に自動的に復帰されます。

(8) 自動お湯入れ替え（自動給排水）の設定について（自動給排水機能付きタイプのみ）

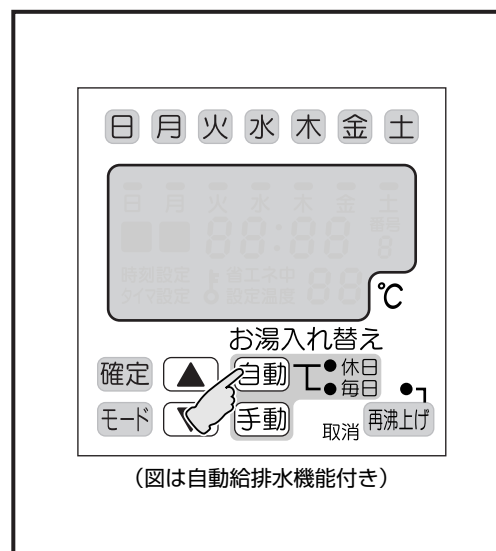
●工場出荷時は、お湯入れ替え機能は「休日設定」に設定されています（12ページ）。

●自動お湯入れ替え設定は、下記の設定モードがあります。
（1）休日設定：自動運転の休日設定された翌日の運転開始1時間前に湯の入れ替えを行います。
（2）毎日設定：毎日、運転開始1時間前に湯の入れ替えを行います。
（3）設定なし：湯の入れ替えを行いません。

●設定モードの変更は「自動」キーを押すごとに
（1）毎日設定（「毎日」ランプ点灯）
↓
（2）休日設定（「休日」ランプ点灯）
↓
（3）設定なし（ランプ消灯）→（1）へ戻る。

（図は自動給排水機能付き）

(9) 手動お湯入れ替えの設定について

●工場出荷時は、お湯入れ替え機能は「休日設定」に設定されています（12ページ）。

●お湯入れ替え「手動」キーを押すと、湯の入れ替えが開始します。湯入れ替え中は、現在温度表示部に「CL」（下図）を表示します。
再度「手動」キーを押すと、お湯の入れ替えはキャンセルされます。

（図は自動給排水機能付き）

各部のお手入れ

汚れがひどいときなど

電気温水器本体のお手入れ

通常は、乾いた布でふいてください。
汚れがひどいときは、適量にうすめた家庭用中性洗剤をふくませた布でふきとってください。

機器本体に水をかけない
（感電や火災の原因になります。）

—ご注意—

「酸性」・「アルカリ性」の表示のある洗剤及びたわし、クレンザーなどの使用は、本体を傷めますので絶対やめてください。

1回／月

水漏れ確認

ーおねがいー

ご使用の際、電気温水器周辺に水漏れ及び水漏れの形跡がないことを確認してください。
水漏れ等が確認された場合は、TOTOメンテナンス（株）TEL 0120-1010-05 FAX 0120-1010-02にご連絡ください。

1回／月

止水栓フィルターのお手入れ

ご使用中フィルターにゴミなどが詰まるとタンク内への給水量が少なくなり、機器の故障の原因になります。月に1回、お手入れを行ってください。（お手入れ方法は、P22参照）

1回／月

電源プラグのお手入れ

電源プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

お手入れの際は、電源プラグを抜いてください。

1回／月

逃し弁の作動確認

月に1回、逃し弁の作動確認を行ってください。
逃し弁が作動しないとタンクに異常な圧力がかかり破損の原因になります。（P21参照）

1回／3ヶ月

タンク内のお手入れ

長期間の使用でタンク内が水あかなどで汚れることがあります。3ヶ月に1回、タンク内の水を抜き、給水、排水を繰り返し、清掃してください。
（お手入れ方法は、P25参照）

1回／月

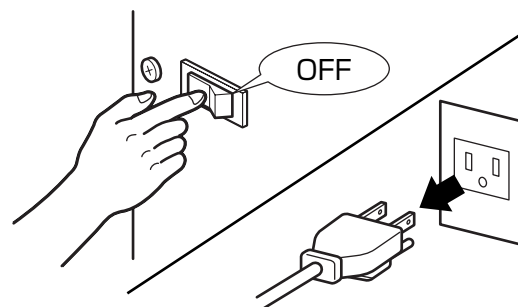
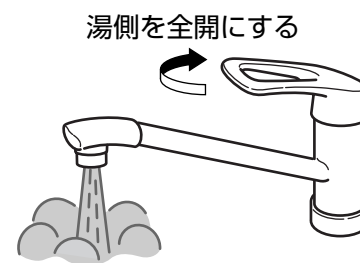
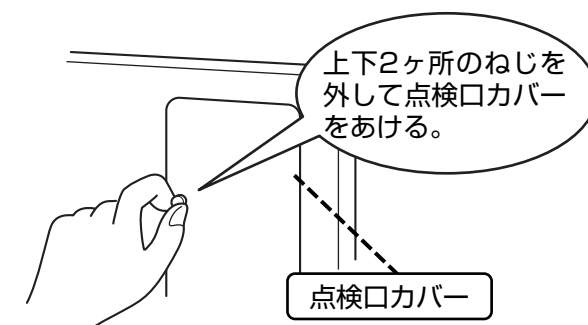
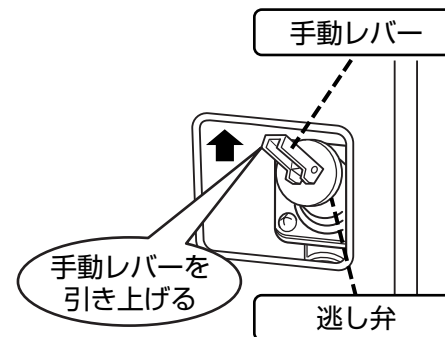
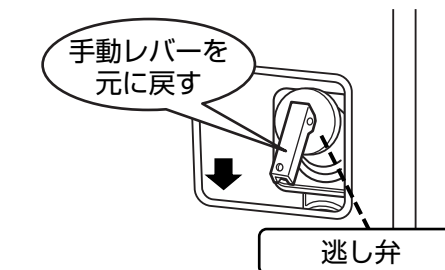
減圧弁フィルターのお手入れ

ご使用中、フィルターにゴミなどが詰まると湯量が少なくなり、機器の故障の原因になります。
月に1回、お手入れを行ってください。
（お手入れ方法は、P23〜P24参照）

逃し弁の作動確認

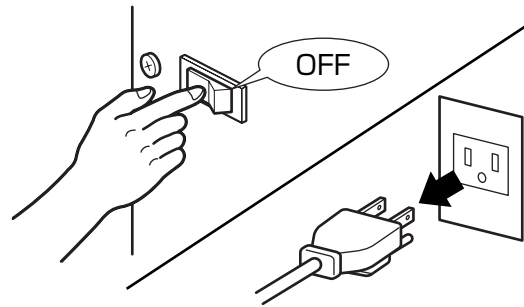
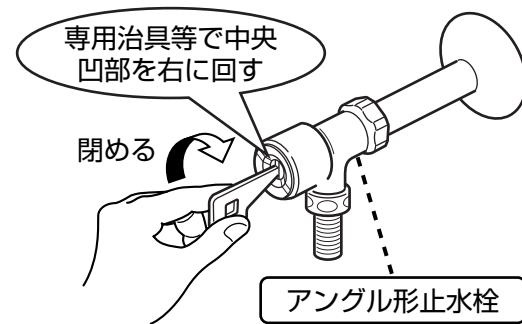
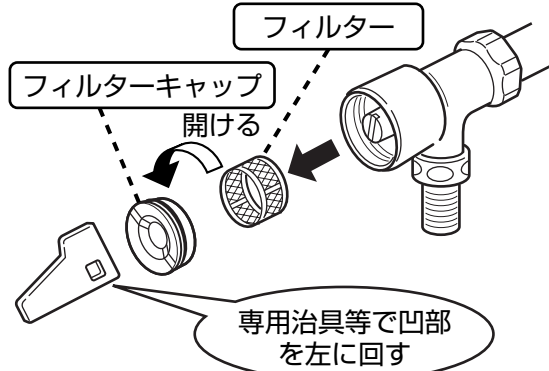
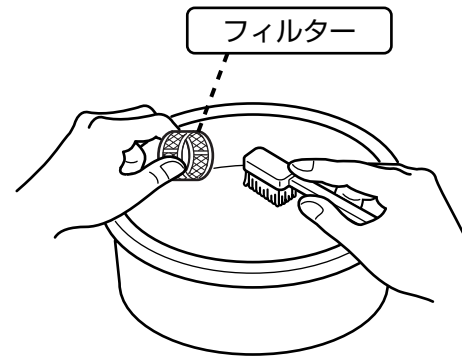
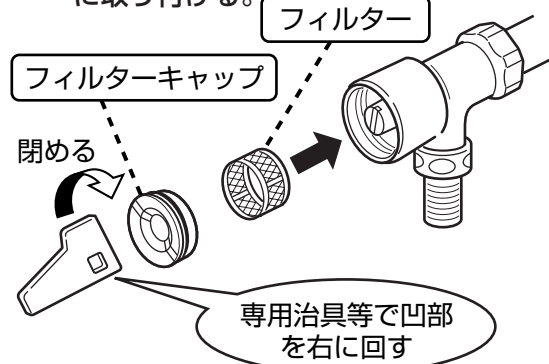
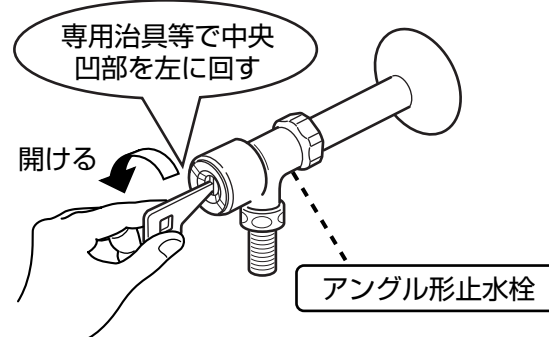
● 月に1回、必ず逃し弁の作動確認を行ってください。
（逃し弁が作動しないと、タンクに異常な圧力がかかり破損するおそれがあります。）

● ● ● 確 認 手 順 ● ● ●

1 『電源』スイッチを押して運転を止め電源プラグを抜く。

2 混合水栓の湯側を全開にし、タンク内の湯を完全に出し切り、温度が下がったことをご確認ください。

3 電気温水器本体の点検口カバーを取り外してください。

4 逃し弁の手動レバーを引き上げ、排水ホッパーから水が出ることを確認してください。

5 手動レバーを元に戻すと、水は止まります。

止水栓フィルターのお手入れ

● 止水栓フィルターが詰まるとタンク内への給水量が少なくなり、機器の故障の原因になります。
月に1回、つぎの手順でフィルターの掃除を行ってください。

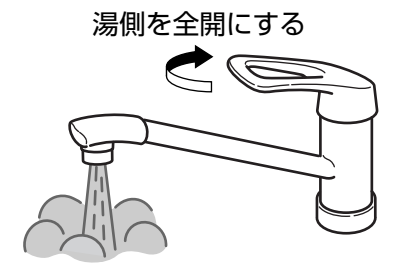
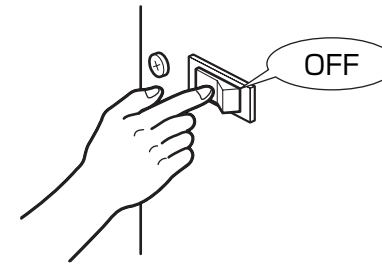
● ● ● 清 掃 手 順 ● ● ●

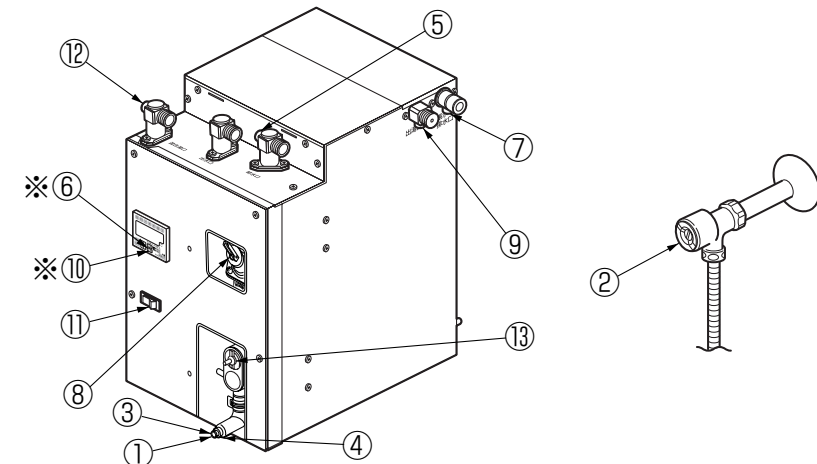
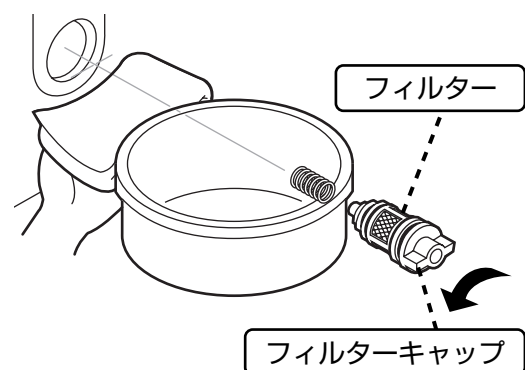
1 『電源』スイッチを押して運転を止め電源プラグを抜く。

2 止水栓を閉める。

3 フィルターキャップを外し、フィルターを取り外す。

4 フィルターの網目に詰まったゴミをブラシなどで取り除く。

5 フィルターをフィルターキャップに差し込み、フィルターキャップを止水栓に取り付ける。

6 止水栓を開け、水漏れのないことを確認する。

減圧弁フィルターのお手入れ

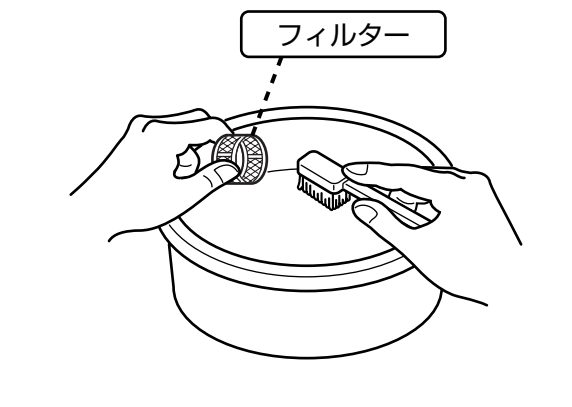
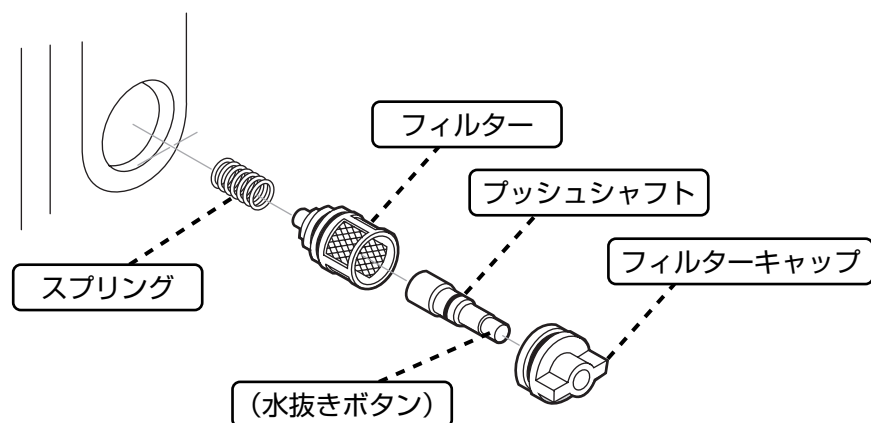
● ご使用中、フィルターにゴミなどが詰まると湯量が少なくなり、機器の故障の原因になります。
月に1回、つぎの手順でフィルターの掃除を行ってください。

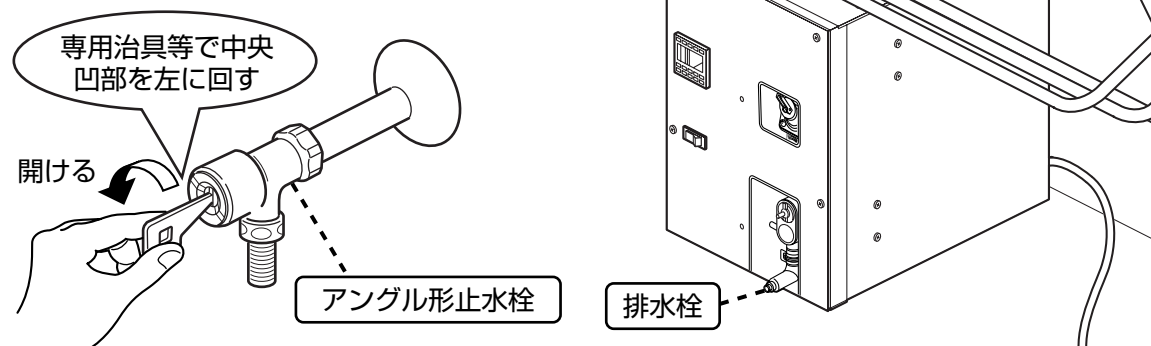
● ● ● 水抜き・清掃手順 ● ● ●

1 『電源』スイッチを押して運転を止める。

2 混合水栓の湯側を全開にし、タンク内の湯を完全に出し切り、温度が下がったことをご確認ください。

3 水抜き手順

①同梱の排水ホースを排水栓に取り付けてください。
②止水栓を閉めてください。
③排水栓を開けると水が流れ出しますので、必ず受け皿などで受ける準備をしてください。
④排水栓を開けてください。
⑤給水口の水抜栓を抜いてください。
※⑥お湯入れ替え「手動」キーを押してください。
⑦膨張水排水口の水抜栓を抜いてください。
⑧逃し弁の手動レバーを引き上げてください。
⑨出湯口の水抜栓を抜いてください。
※⑩水抜き完了後、「手動」キーを押してください。
⑪電源プラグを抜いてください。
⑫混合湯口の水抜栓を抜いてください。
⑬最後に減圧弁の水抜きボタンを押し、減圧弁内の水を抜いてください。
※⑥⑩は自動給排水機能付きのみ該当します。

4 フィルターキャップを左に回し、フィルターを取り外す。(P22参照)

※フィルターを抜く際は、受け皿等で受けてください。

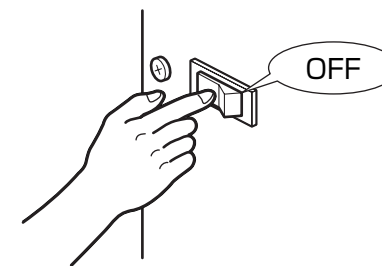
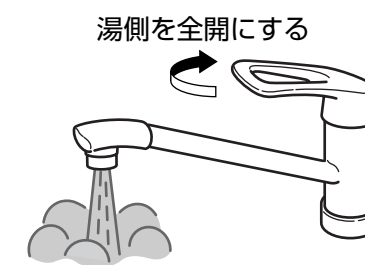
5 フィルターの網目に詰まったゴミをブラシなどで取除く。

6 清掃後、フィルターを取り付けてください。

7 出湯口、給水口の水抜栓及び排水栓を閉める。

8 止水栓を開けて熱湯用単水栓の給湯ハンドルを全開にして給水し、フィルターキャップ、水抜栓付近から水が洩れていないことを確認する。

お手入れについて

タンク内のお手入れ

● 長期間の使用でタンク内が水あかなどで汚れることがあります。
3ヶ月に1回、タンクの水を抜き、給水、排水を繰り返し、清掃してください。

● ● ● 水抜き・清掃手順 ● ● ●

1 『運転』スイッチを押して運転を止める。

2 混合水栓の湯側を全開にし、タンク内の湯を完全に出し切り、温度が下がったことをご確認ください。

3 水抜き手順
※P23の「減圧弁フィルターのお手入れ 3. 水抜き手順」を参照ください。

4 出湯口、給水口の水抜栓及び排水栓を閉める。

5 止水栓を開けて熱湯用単水栓の給湯ハンドルを全開にして給水し、フィルターキャップ、水抜栓付近から水漏れがないことを確認する。

凍結による破損防止について

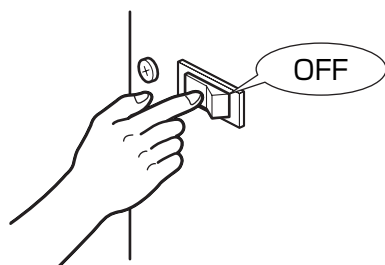
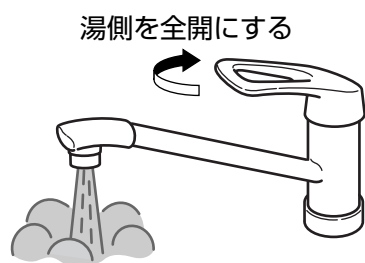
● 凍結のおそれがある場合は、つぎのどちらかの方法で機器の凍結予防の処置を行ってください。

●●● 連続運転による方法 ●●●

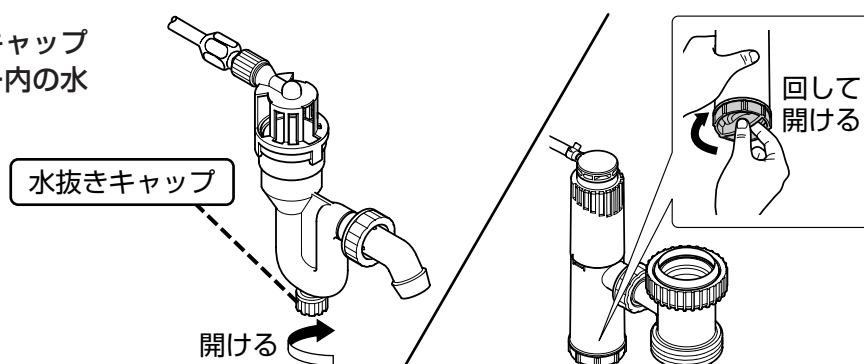
※P17の「(6) 連続運転の設定について」の手順にしたがい、連続運転を行ってください。

●●● 水抜きによる方法 ●●●

● 次の手順で水抜きを行ってください。

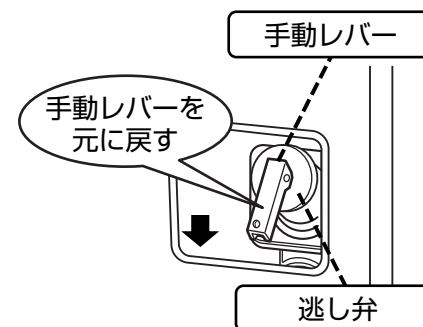
1 『電源』スイッチを押して運転を止める。

2 混合水栓の湯側を全開にし、タンク内の湯を完全に出し切り、温度が下がったことをご確認ください。

3 水抜き手順
※P23の「減圧弁フィルターのお手入れ 3. 水抜き手順」を参照ください。

4 混合栓の水抜栓を開け、混合栓内の水を抜いてください。
（水抜栓がある混合栓の場合のみ）
※混合栓の水抜き方法は、混合栓の「取扱説明書」を参照ください。

5 排水ホッパーの水抜きキャップを開けて、排水ホッパー内の水を抜いてください。

水抜き後の処置

● 水抜き後、つぎの手順で処置を行ってください。

1 逃し弁の手動レバーを元の位置に戻す。

2 出湯口、給水口の水抜栓および排水栓を閉める。

3 排水ホッパーの水抜きキャップを閉める。

4 混合栓の水抜栓を閉める。

5 減圧弁の水抜きボタンを元に戻す。

停電後の対応について

● タイマーには設定内容を記憶するために電池が内蔵されています。停電後、タイマー表示部の現在曜日、現在時刻をご確認ください。

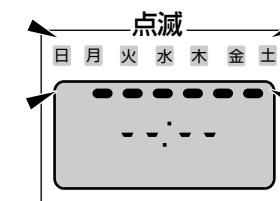
●●● 現在曜日、現在時刻が正しい場合 ●●●

そのままご使用いただけます。

●●● 現在曜日、現在時刻が異なる場合 ●●●
（下図のような表示が点滅している場合）

次の手順で設定を行ってください。

1 現在曜日、現在時刻を設定してください。（P12）

2 タイマー設定は初期設定に戻っております。
再度、タイマー設定してください。（P13・14）

チェックサインについて

■タイマー表示部に故障、異常内容が表示されます。
ご使用中にチェックサインが表示された場合は、
表示記号をお確かめのうえ、下記の方法により
処置してください。

<チェックサイン表示例>

チェックサイン表示	表示状態	内　容	処置、お調べいただきたいこと
88:88	点滅	空焚き検出	空焚きをされたことが考えられます。 電源スイッチを「切」にして電源プラグを抜き、9ページの手順でタンク内に水を入れてください。 満水後、電源プラグをコンセントへ差し込み、電源スイッチを「入」にしてください。上記処理をしても湯が沸かない場合は、機器内の安全装置が作動しています。 その場合はTOTOメンテナンス（株） TEL 0120-1010-05　FAX 0120-1010-02 へご相談ください。（保証外修理となります）
日 月 火 水 木 金 土 --:--	点滅	バックアップ異常	現在時刻およびタイマーを設定してください。 何度も表示される場合はTOTOメンテナンス（株） TEL 0120-1010-05　FAX 0120-1010-02 へご相談ください。
31	点滅	サーミスター故障	機器の診断が必要です。 チェックサイン表示記号をご確認のうえ、 TOTOメンテナンス（株）TEL 0120-1010-05 FAX 0120-1010-02 にご連絡ください。
32	点滅		
70	点滅	スイッチ故障	

■ つぎのような表示は、故障・異常では、ありません。

表　示	表　示　内　容
CL	タンク内の湯を入れ替え中です。

故障かな？と思ったら

現　象	確　認　項　目	処置、お調べいただきたいこと
湯が沸かない。 湯にならない。	電源プラグが完全に差し込まれていますか？	電源プラグを確実にコンセントに差し込んでください。
	元電源が入っていますか？	元電源を入れてください。
	『電源』スイッチが入っていますか？	『電源』スイッチを入れてください。（P12参照）
	タイマの設定が運転時間帯になっていますか？	運転時間帯の設定又は、変更をしてください。（P15参照）
	停電していませんか？	停電していないことを確認してください。
湯温が低い。	温度設定はあっていますか？	ご希望の温度に設定してください。（P18参照）
操作部が全く点灯しない。	電源がはいっていますか？	電源プラグ、元電源を確認してください。
湯も水も出ない。 湯量が少ない。	止水栓が完全に開いていますか？	止水栓を開けてください。
	減圧弁のフィルターが詰まっていませんか？	減圧弁のフィルターの掃除を行ってください。（P23参照）
	断水していませんか？	断水していないことを確認してください。
水漏れしている。	機器本体からの水漏れですか？	お取付け工事店又は、 TOTOメンテナンス(株)に相談してください。 TEL 0120-1010-05 FAX 0120-1010-02
	配管接続部からの水漏れですか？	水漏れ箇所を締め直してください。
湯が汚れている。	タンク内や配管に工事の際の油や金属粉が残っていませんか？	タンク内を清掃してください。（P25参照）
湯が臭う。	甘ずっぱい配管用接着剤のような臭いですか？	配管用の接着剤の臭いと思われます。 通水を繰り返すことにより、徐々に解消されます。
湯の入れ替えが行われない。	タイマーの設定は正しいですか？	タイマーの設定を確認してください。（P18参照）

つぎのような場合は故障ではありません

現　　象	理　　由
湯がでない。	連続して使用されたものと思われます。 瞬間式ではありませんので、沸かし上げに時間がかかります。
冬場に使用するとなかなか湯が出ない。 沸き上げに時間がかかるようになった。	冬場は、水温が低いので湯温の低下が著しくなりますので沸かし上げに時間がかかります。
時どき本体からカチッという音がする。	ヒータ通電をON／OFFさせている音です。
膨張水排水口から湯がポトポト滴下する。	タンク内の水が温められ膨張し、高圧になり逃し弁が作動したためです。
タイマOFF時間帯に『再沸上げ』キーを押すと沸き上げを開始する。	『再沸上げ』キーの入力が優先されるためです。 つぎの日（午前0時）からタイマの設定時刻通り運転を行います。
ときどき排水ホッパーに湯が流れる。	自動給排水機能による湯の入れ替えが行われているためです。

故障かな？

アフターサービス

点検・修理を依頼される前に「故障かな？」を見て、もう一度ご確認ください。

保証書（この説明書のP.32が保証書になっています）

- この商品は保証書の内容に従って保証されています。取付日、取付店名、扱者印が記入してあることを確認してください。また、保証書の内容をよくお読みのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は保証書をご確認ください。

保証について

●保証期間中は
保証書の規定に従って、修理をさせていただきます。保証期間内でも有料になることがありますので保証書の内容をよくご確認ください。例えば、「取扱説明書、施工説明書、貼付ラベルなどの注意書きに従っていない場合の不具合など」は有料になります。

●保証期間中を過ぎているときは
修理すれば使用できる商品については、ご希望により有料で修理させていただきます。
→「修理を依頼されるときは」「修理料金のしくみについて」（P.31）をご確認ください。

部品の交換について

無料修理により交換された交換前の部品・商品はTOTO（株）の所有となります。

補修用性能部品の供給期間

この商品の補修用性能部品（機能維持に不可欠な部品で、使用期間中に取り替えての必要が発生する可能性の大きいもの）の供給期間は製造中止後7年です。

減圧弁・逃し弁の定期交換について

減圧弁・逃し弁は消耗部品です。劣化により機能の低下や水漏れする可能性がありますので定期的に交換してください。（有料）　部品の寿命における、一般的な交換時期のめやすは以下の通りです。なお、交換についてはお取付店又はTOTOメンテナンス（株）TEL☎0120–1010–05　FAX☎0120–1010–02にご相談ください。
※減圧弁・逃し弁の位置については「各部のなまえ」（7ページ）をご覧ください。

部品名	交換時期のめやす（お取付け日より）	交換の理由
逃し弁	5年	長期間使用すると、水質・沸き上がり温度・使用頻度など使用する条件によって変わりますが、弁体部が水中のスケールによって動かなくなったり、腐食し水漏れしたりすることがあります。水漏れが起きた場合、大きな被害を与えることがあります。
減圧弁		

修理を依頼されるときは

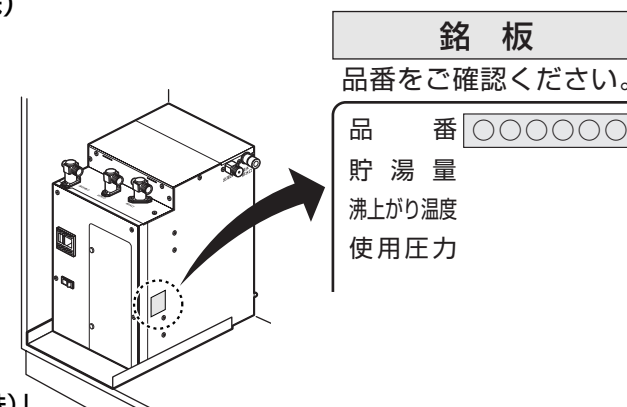
【修理依頼先】
お求めの取付店・販売店またはTOTOメンテナンス（株）

【ご連絡いただきたい内容】
①住所、氏名、電話番号　②商品名
③品番　④取付店
⑤故障内容、異常の状況（どこから水漏れしているかなど）
⑥訪問希望日

【お客様の個人情報のお取り扱い】
お客様からお預かりした個人情報は、関連法令および社内諸規定に基づき慎重かつ適切にお取り扱いします。
詳細はTOTOホームページ（http://www.toto.co.jp/）をご覧ください。

【ご不明な店や修理に関するお問い合わせ先】
「TOTO（株）お客様相談室」または「TOTOメンテナンス（株）」

銘板
品番をご確認ください。

品番 ○○○○○○
貯湯量
沸上がり温度
使用圧力

修理料金のしくみについて

修理料金は 技術料 ＋ 部品代 ＋ 出張料 で構成されています。
技術料 は、診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。
部品代 は、修理に使用した部品代です。
出張料 は、製品のある場所へ技術者を派遣するための費用です。

仕様一覧表

名称		パブリック用電気温水器（飲料用・洗い物用）					
品番		REK12A1D	REK12A1C	REK25C2D	REK25C2C	REK35D2D	REK35D2C
自動給排水機能		○	–	○	–	○	–
設置方式		屋内設置型					
給水方式		先止め式（減圧弁・逃し弁内蔵）					
貯湯量		約12L		約25L		約35L	
電源関係	電源	単層100V		単層200V			
	周波数	50／60Hz					
	電源プラグ	125V 15A		250V 20A			
	定格消費電力	1.1kW		2.0kW		3.1kW	
	電源コード長さ	1.5m					
製品寸法（幅×奥行×高さ）		250mm×336mm×402mm		360mm×436mm×401mm		378mm×436mm×479mm	
満水質量		約24kg	約23kg	約40kg	約39kg	約54kg	
使用水圧		0.05～0.75MPa					
使用可能雰囲気温度		0℃～40℃（凍結不可）					
沸き上がり温度		約60～90℃					
沸き上がり時間（15℃→90℃）		約55分		約60分		約60分	
主要部品	温度制御方法	サーミスタ検知による湯温制御					
	ヒーター	シーズヒータ					
	減圧弁	設定値　0.08MPa					
	逃し弁	設定値　吹始め圧力 0.095MPa					
	タイマー	ウィークリータイマー（温調・おまかせ節電機能付き）					
安全装置	過昇温度防止器	温度過昇防止器（手動復帰式バイメタル）					
	アース	電源プラグアース付き					
付属部品		取扱説明書（保証書）、施工説明書、排水ホース					

※REK12A1D、REK12A1Cの単相200V仕様として、REK12A1DT100、REK12A1CT100をそれぞれ注文生産品としてご用意しています。